

タブレット端末の持ち帰りについて

お子さんから聞いたり、本校のホームページを閲覧したりしてご存知の方も多いと思いますが、7日(火)に子ども達のタブレット端末に新しい学習教材の「スタディアプリ」の登録を済ませ、活用を始めました。それに伴い、タブレット端末を家庭に持ち帰り、宿題として「スタディアプリ」を行うことが出来るか試したいと思います。

対象学年は全学年で、持ち帰る日は6月17日(金)を予定しています。

課題については、担任から指示がありますので、その内容を金土日で行わせてください。家庭でうまく実施できなかったときは、連絡帳等で連絡していただきたいと思います。家庭で「スタディアプリ」を実施するには、IDとパスワードの入力が必要です。17日にタブレット端末と一緒にIDとパスワードが記載されたカードを持ち帰りますので、紛失せず、必ず20日にタブレット端末と一緒に持たせてください。

子ども達には、家庭でのタブレット端末利用のルールを指導しますが、17日に「タブレット端末利用に伴う注意事項(保護者用)」を各家庭に配付しますので、必ず確認していただきたいと思います。

今回の持ち帰りは、家庭で「スタディアプリ」が実施できるかの確認が目的なので、「スタディアプリ」以外のアプリを使用したり、Wi-Fiにつないだりしないでください。

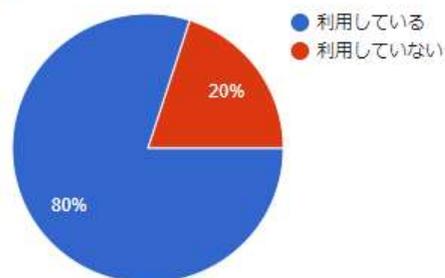
今後の持ち帰りについては、今回の結果をもとにまた連絡させていただきます。



インターネットの使い方について

先週、子ども達に「ネット・SNS利用についてのアンケート」を実施しました。(1・2年生については保護者の皆さん回答への協力ありがとうございました。)このアンケートは、福島県小学校長会の取り組みの一環として行った調査です。河内小の結果がまとまったので、結果を報告いたします。

問1-1 ネットやSNSを利用しているか。
35件の回答



〈問1-1 ネットやSNSを利用しているか〉

35人のうち、28人がネットやSNSを利用していました。

〈問1-2 どんなことに利用しているか(複数回答)〉

- ・動画サイトを見る(24人)
- ・通信ゲームをする(15人)
- ・わからないことを調べる(14人)
- ・「LINE」、メール、チャット、ゲーム内のチャットをする(8人)
- ・ネットショッピングをする(1人)

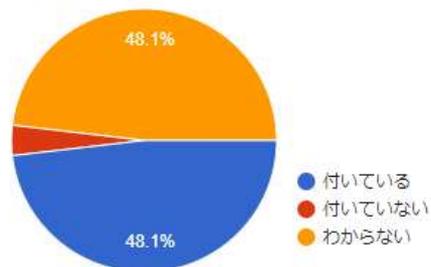
この結果から、多くの子どもたちがYouTubeをはじめとする動画サイトや通信型のゲームを利用していることが分かりました。中には、ネットショッピングをすると回答した児童も見られました。



〈問1-4 使用している機器にフィルタリング機能はついてますか〉

多分、タブレット端末やスマートフォンをご購入の際、すべてのご家庭でフィルタリング機能を付けていると思いますが、「ついていない」「わからない」と回答している子が見られました。大切なのは、子どもが使いやすい環境づくりではなく、子ども達がネット上で被害に遭わなくすることです。もしフィルタリング機能を設定していないご家庭がありましたら、フィルタリングは必ず設定し、子ども達を守るようにしてください。

フィルタリング機能はついてるが
27件の回答



〈問2-1 あなたは1日何時間ぐらいネットやSNSを利用していますか(平日・休日)〉

右表のとおり、平日で一番多いのは2時間から3時間で中には平日で5時間以上という児童も見られます。もしかすると、食事とお風呂の時間以外はずっと動画を見たりやゲームをしたりしているかもしれません。

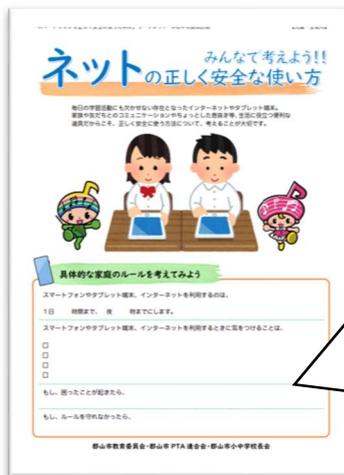
休日で一番多いのは4時間から5時間とかなり増え、5時間以上という児童も増えています。

子ども達にとっての適切な利用時間はどのくらいでしょうか。健康上、1日1時間、多くても2時間以内(テレビ等のメディアを含め)だそうです。

利用時間	平日	休日
1時間未満	25%	28.6%
1時間～2時間	10.7%	10.7%
2時間～3時間	28.6%	10.7%
3時間～4時間	14.3%	7.1%
4時間～5時間	10.7%	28.6%
5時間以上	10.7%	14.3%

再度、家庭での利用場所、利用時間等のルール作りが必要ではないでしょうか。

本日、郡山市版の「スマートフォンを正しく安全に使うために」のリーフレットを配付しました。まずは、お子さんの実態を把握していただき、お子さんを守るためのタブレットやスマートフォンのルール作りについて考えてみてください。



リーフレットには、お子さんと考えたルールを記入する欄がありますので、この土日に話し合ってルールについて考えてください。

水無月のなぞ

6月と言えば、梅雨です。毎日雨が降るイメージの月ですが、別名は「水無月」。雨が降るのに、水が無い月というのは変だと思い調べてみました。調べてみると、「無」は「ない」という意味ではなく、「の」という意味で、「水の月」という意味だそうです。(諸説あるそうですが)「水の月」ならば、梅雨にぴったりの名前だと思いました。10月の「神無月」も同様で、「神の月」。五穀豊穰を神に報告する秋祭りの季節と言うことで名付けられたそうです。みなさんも、疑問に思ったら、すぐ調べる習慣をつけるとよいですね。

